



あさむしすいぞくかん なまらうつうしん

第27号
2025
12月発行

水族館の水はどこから来るの？

水族館にはたくさんの水槽があり、日々多くの水が使われています。私たちの家と同じように蛇口から水道水も出てきますが、海の生き物たちを飼育するためには多くの海水が必要です。その海水は、いったいどこから来て、水族館の中でどのように使われているのでしょうか？

海水を運ぶ仕組み



「ポンプ室」と呼ばれる施設から、むつ湾の海水を汲み上げています。

海水が通るパイプには貝などの汚れがくっついてしまうため、定期的にポリピッガという大きな弾をパイプの中に通して、汚れをこそぎ落とします。

運ばれた水は一度地下にためられ、屋上に
くみ上げられてから各水槽に使われます。

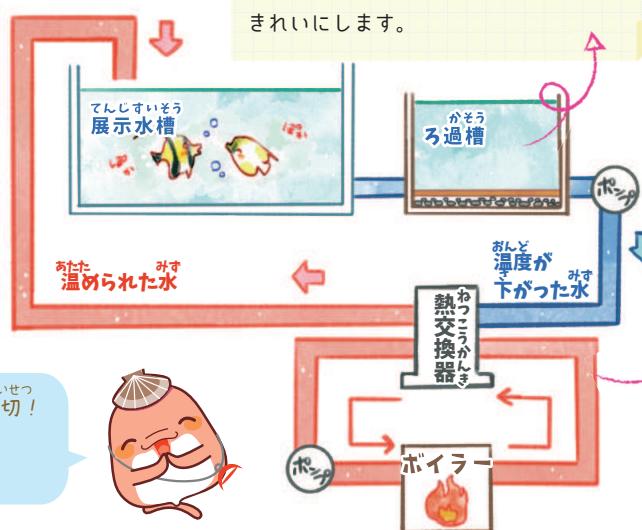


水族館ではたくさんの水をいろんな水槽に運ぶため、バックヤードには多くのポンプやパイプがあります。ポンプの数は約90個！どれも水族館にはなくてはならない設備です。



たくさんのパイプやポンプは、水族館にとっての血管や心臓みたいなものなんだね

水族館の水の流れ



生き物の粪や餌の食べかすなどで汚れた水槽のなかの水は、循環でろ過されます。ろ過槽は、中を通る水の汚れを受け止めてきれいにします。

水槽に使われる水は、ボイラーや熱交換器を使い温度を調整しています。水族館では様々な地域に暮らす生き物を展示していますが、青森県の寒い冬でも一年中快適な水温で過ごせるよう水温を管理しているのです。水槽のそれぞれの温度は管理パネルに表示され、異常がないかすぐ確認できるようになっています。



最近のあさむし水族館

イルカパフォーマンス 新春バージョン



人気のイルカパフォーマンスが新春の特別バージョンになります。

浅虫水族館とイルカたちから新年のご挨拶！
おみくじチャレンジで今年の運勢も占えちゃうかも？

■開催日：1月1日(木)～1月5日(月)

ここるの日

トンネル水槽スクリーン前に浅虫水族館の
マスコットキャラクター「ここる」が出現！
一緒に記念撮影をすることができます。
ぜひこの機会にここるに会いに来てください！

■開催日：1月の毎週土曜日

■開催時間：13:00～13:20



ギフトショップ デルフィーノだより



大人気の「あさむしあざらし」シリーズに
フィルム巻きペンが登場！
かわいいアザラシたちのペンで、仕事も勉強も
はかどっちゃうかも？
シャープペンシル・ボールペンの2種類ご用意
しています。

■フィルム巻きペン各種 500円（税込）



ぽてっとかわいいここるちゃんが登場！
手のひらサイズで、一緒に連れて歩いても
可愛いマスコットです。

■ぽちやまるこころ 1,470円（税込）

※掲載している情報は発行当時のものであり、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

発行：青森県営浅虫水族館
青森市浅虫馬場山1-25
TEL 017-752-3377



ホームページ

SNSもチェックしてね



X



Facebook



Instagram



YouTube